

# 学校経営の基本構想

平成29年度  
和泊町立和泊小学校

## 【鹿児島県の基本目標】

《あしたをひらく心豊か  
でたくましくづくり》

## 【大島地区の基本方針】

奄美の良さを生かした  
活力ある教育の推進  
豊かな心と健やかな体  
「確かな学力」の定着  
特色ある学校づくり

## 【和泊町教育行政基本方針】

奄美ふるさとに誇りをもつ教育

- 1 豊かな心と健やかな体を育む教育の推進
- 2 社会で自立できる生きる力を育む教育の推進
- 3 開かれた学校・信頼される学校づくりの推進
- 4 地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進
- 5 生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツ・文化の振興

## 教育目標

創造性に富み、自ら学び続ける意欲と実践力を身に付け、  
心豊かにたくましく生き抜く和泊小の子どもを育てる。

## 校訓

「和魂」 西郷隆盛の教えである和の心

～みんなが互いに助け合って、仲良くする和の精神～

キャッチフレーズ 「星がキラキラ ひとみもキラキラ 和泊小学校」

シンボルツリー 「なかよしガジュマル」

スクールカラー 「赤」

## 【和泊小学校の実態】

地域の実態

- ・ 学校創立140周年
  - ・ 「肝心の教え」などの連携・協力児童の実態
  - ・ 明るく素直、元気で快活
  - ・ 郷土を愛し、敬う心の伝承
  - ・ 12学級，242人
- 職員の実態
- ・ 23人，(県費19人・町費4人)  
(含非常勤・支援員)  
(平成29年4月現在)

学校評議員会

和泊小学校PTA

## 目指す学校像

- (1) 活力にあふれる学校
- (2) 伝統を尊び高い理想に燃える学校
- (3) 確かな学力の付く学校
- (4) 環境が美しく整った学校
- (5) 家庭・地域に信頼される開かれた学校

## 学校重点課題

### 1 確かな基礎学力の定着と向上

力を付けるための授業や個に応じた指導の充実に努め、家庭と連携・協力しながら確かな学力の定着と向上を図る。

### 2 心の教育の推進(道徳教育・生徒指導の充実)

全職員一致の生徒指導体制を確立し、学校・家庭・地域社会及び関係機関との確かな連携を深め、それぞれの教育力を高めるとともに、心身共にたくましく思いやりのある子どもの育成を図る。

### 3 体力・気力・運動能力の向上

体力は、気力・知力の基礎をなすものである。計画的・継続的な指導を進め、体力面の向上に努めながら気力・健康の保持・増進を図る。

## 目指す子ども像

「自ら学ぶ子」(知)  
進んで学習に取り組み、自分の考えを発表できる子ども

「心豊かな子」(徳)  
挨拶がよくできて、素直で、思いやりのある子ども

「たくましい子」(体)  
進んで体を鍛え、ねばり強く最後までがんばりぬく子ども

## 目指す教師像

- (1) 教師としての使命感と責任感を持って高い人権意識の下、実践する教師
- (2) 基礎学力の確かな定着を図り、子どもと共に授業を創造する教師
- (3) 「師弟同行」「子どもと共に」に徹し、一人一人のよさを認め伸ばす教師
- (4) 常に研究と修養に努め、実践的な指導力を発揮し、前進する教師
- (5) 子どもや保護者・地域の方々と共に学び、信頼される教師
- (6) 服務規律が遵守できる教師

## 学校重点課題解決のための具体的な取組

### 1 確かな基礎学力の定着と向上

- (1) 考えさせる・定着させる授業づくりの推進
  - ア 「授業の3ポイントの実践」(目標・山場・確かめ)
  - イ 学習指導要領の趣旨を生かした授業の実践
  - ウ 教科書を十分に活用した授業の推進
  - エ 発達の段階に応じた学習のきまりやしつけの徹底
- (2) 児童の実態(つまずき)把握と個に応じた指導の推進
- (3) 授業力アップの工夫・改善
  - ア 学力向上アクションプランに掲げた目標の達成
  - イ 職員研修を通じた、確かな学力を身に付けさせる授業づくり・環境づくりの推進
  - ウ 個人テーマ設定による年間研究の実践

### 2 心の教育の推進(道徳教育・生徒指導の充実)

- (1) 児童一人一人に達成感や成就感を実感させるような学級経営や教科指導の推進
- (2) 道徳的性を高める道徳教育の充実
- (3) いじめや不登校を未然に防ぐための生徒指導体制の確立
- (4) 定期的教育相談の実施及び教育相談体制の確立
- (5) 子どもの自主性の尊重や感動体験的活動の導入
- (6) 自発的・自治的实践活動を重視した成就感のある特別活動(児童会活動等)の活性化
- (7) 問題行動未然防止、早期発見、早期対応(家庭・地域、民生・児童委員等、関係機関との連携)

### 3 体力・気力・運動能力の向上

- (1) 体力・気力の充実、向上を図る。
  - ア 汗を流し、「やった・できた」など成就感や達成感を味わう教科体育の展開
  - イ 「貯筋運動」や「うずしおタイム」など、体力づくりの継続
  - ウ 対外体育的行事(町大会)への計画的で継続的な取組の推進
- (2) 保健(健康)教育の推進
  - ア 性に関する指導、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等の指導の継続と充実
  - イ 家庭との連携を図った健康教育の推進
  - ウ むし歯予防、むし歯治療率向上に向けた取組と家庭との連携の推進